

災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座を開催しました

災害時に被災者や地域の状況にあわせてボランティアの調整を行う災害ボランティアセンターの運営スタッフを養成するため、2月11日（土）に本講座を開催しました。

この日は、高校生や自治会役員、民生委員など50名を超える方々が参加され、災害ボランティアセンターの役割や仕組みなどの講話を受けたあと、スタッフとボランティア役に分かれ実際にセンターの運営訓練を行いました。参加者からは、「訓練をしたことで理解が深まった」「平時からの訓練が必要だと思いました」などの感想をいただきました。



長崎県社会福祉協議会
山本孝征氏による講話



【オリエンテーション班】
災害ボランティアに向けて活動前の諸注意を説明します



【資機材班】
資機材の貸出、洗浄、保管などの管理業務を行います

運営訓練の様子

赤十字災害救援車の配備を受けました

2月13日（月）に日本赤十字社長崎県支部で赤十字災害救援車の引渡式がありました。

配備された車両は、災害時の物資の輸送のほか、一般赤十字事業の遂行などに活用させていただきます。



ハートちゃん

日本赤十字社長崎県支部波佐見町分区



(右) 長崎県支部事務局長 園田俊輔氏
(左) 波佐見町分区 河野一郎

「声のおたより」がつなぐ交流

2月下旬に広報波佐見の音訳CD「声のおたより」を利用しているリスナーと音訳を担当している波佐見高校放送部との交流会を開催しました。

顔を合わせたの交流会は3年ぶりとなり、当日は、アイマスク体験やミニゲームを行いました。高校生からは「見えないなかで行動する難しさがわかった」といった感想や、リスナーからは「いつもありがとうございます。大変助かっています」といったお礼が伝えられました。

今後も「声のおたより」を通して交流を続けます。



ミニゲームの様子

ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中の万が一の事故に備え、安心して活動を行っていただくためにボランティア活動保険の手続きをしております。加入に関しては、波佐見町ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください。



加入申込者

町内のボランティア、ボランティアグループ等

加入申込者

基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
350円	500円	550円

- ・ボランティア活動のための往復途上の事故も補償します。
- ・ボランティア活動のための学習会または会議なども含みます。
- ・ボランティア自身の食中毒や特定感染症、熱中症を補償します。

補償期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日までの**1年間**

※中途加入の場合は、手続きの完了した日の翌日から令和6年3月31日まで

波佐見町
ボランティア
センター

☆窓口での手続きが必要となります。ご印鑑、名簿（団体の場合）をお持ちください。

善意の窓

◆香典返しにかえて



それぞれのご寄附に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

感謝の広場

◆収集ボランティア
《切手・書き損じはがき・カード等》

- 小樽郷 河野勝義 様
 - 三股郷 村田勝正 様
 - 宿郷 納富政彦 様
 - にこにこ内の波会 様
 - 永尾郷自治会 様
 - 小樽郷長寿会 様
 - 鬼木長寿会 様
 - はさみ慈恵会館 様
 - ワンコ・サービス 様
 - 波佐見町婦人会 様
 - 佐々木商店 様
 - 匿名希望四名 様
 - 波佐見町シルバー人材センター 様
 - 波佐見ライオンズクラブ 様
- 皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会
※個人の方のみ地区を掲載しています